



月潟中学校 学校だより

翔舞

R7 第15号

令和8年1月16日
発行
新潟市立月潟中学校

新潟市南区月潟740
☎: 375-2106

2026丙午 本年もよろしくお願ひいたします!



新しい年を迎えました。皆様のご多幸をお祈りし、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

1月8日(木)。冬休み明け初日の全校朝会では、「干支」を取り上げて、今年がどんな年なのかについての話をしました。「丙(ひのえ)」と「午(うま)」はどちらも「火」の性質で、それが重なる2026年は、情熱や行動力、変化のエネルギーが非常に高まる年とされ、大きな飛躍のチャンスがあるのだとか。

今年1年、生徒たちが夢に向かって大きく羽ばたいていけるよう、教職員一同、力を合わせて応援していきます!一緒に頑張りましょう!!



いざという時、あなたを救うかもしれない

「干支」の話



今年は「丙午」の年と言いましたが、「干支」は「十干(じっかん)」と「十二支(じゅうにし)」との組合せでできます。

「十干」は「甲、乙、丙、丁、戊、己、庚、辛、壬、癸」の10通り。「五行(ごぎょう)説」の「木・火・土・金・水」に、「陰陽説」の「兄(=陽):え」「弟(=陰):と」を合わせた「きのえ、きのと、ひのえ、ひのと、つちのえ、つちのと、かのえ、かのと、みずのえ、みずのと」を十干の漢字に当てました。

「十二支」は、みなさんもよく知っている通り、「ねずみ(子)年」からスタートして「うし(丑)年、とら(寅)年、うさぎ(卯)年、たつ(辰)年、へび(巳)年、うま(午)年、ひつじ(未)年、さる(申)年、とり(酉)年、いぬ(戌)年、いのしし(亥)年」の順となる12通りです。

組合せの1番目は「甲子(きのえね・こうし)」。

ちなみに、高校野球でおなじみの阪神甲子園球場は、1924年「甲子」の年に開業しました。2番目からは「乙丑、丙寅、丁卯…」となっていく。11番目は十干が最初に戻り「甲戌」。12番目は「乙亥」。13番は十二支が最初に戻って「丙子」。以下「丁丑、戊寅、己卯…」と続いていき、十干最後の「癸」と十二支最後の「亥」が組み合わさる「癸亥」は、10と12の最小公倍数の60番目。61番目で最初の組合せ「甲子」に戻ります。60歳を還暦というのはここから来ています。「壬申の乱」「戊辰戦争」「辛亥革命」などの名称は、それぞれが起きた年の「干支」の組合せが元のです。年号が思い出せない時は、「2026丙午」から計算して弾き出すことができます。まあ、スゴい!

今年「丙午」ですので、来年は「丁未(ひのとひつじ)」。

次の「丙午」は2086年。あなたの生まれた年の干支は何でしょう? 数えてみてはいかがですか? 筆者は「庚戌」です。



新年の決意2026

恒例の全校書き初めで、決意を表す漢字をいたしました。ご覧ください。

【1年生】



【2年生】



【3年生】



「初心忘るべからず」年頭の新鮮な気持ちを持ち続けましょう!!